

3 各地区の課題解決に向けて — 市政研修会 —

令和5年10月4日(水)三河台学習センターにおいて、各地区連合会長等26名参加のもと、市政研修会を開催いたしました。

今年度の研修内容は、役員会において町内会が抱える課題について情報共有し、市の重点施策をメインに協議を行い、「空き家等対策」と「移住定住に向けた支援・受け入れ体制」の2項目としました。また、会場の三河台学習センターは、令和5年4月12日に開館した施設であることから、施設の見学と概要説明も盛り込んだ研修会としました。

「空き家等対策」の講義では、福島市の空き家の件数や管理状況、管理不全の空き家が地域に及ぼす悪影響のほか、法律や福島市の対策計画などについて説明を受けました。防災・防犯上の問題や、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすのは、適切な管理が行われていない一部の空き家であり、今後は空き家の発生抑制や管理不全への対策、利活用の促進が必要だと学びました。

「移住定住に向けた支援・受け入れ体制」の講義では、福島市の転入・転出状況、移住者を呼び込むための支援金等の施策などについて説明を受け、移住検討者が移住の際にどんなことに着目しているかを的確に把握することが重要であることがわかりました。また、移住コディ

ネーターの方からは、移住に関する相談内容などについてもお話をいただき、支援制度・補助金、移住全般・暮らし、就労・企業に関する内容が多いとのことでした。その後、移住者が居住地で地域の魅力、繋がりを感じてもらうために、地域において気にかけてほしい点などについて意見を交換しました。

今回の研修を通して、地域、そして町内会としてどのようなことに取り組んでいけるかを考える有意義な時間となりました。今後も、様々な研修等を開催し住民自治組織、そして地域の課題解決に繋がるよう、会員の資質向上に努めてまいります。



研修会の様子

町内会活動ハンドブックを作成します！

当連合会では、町内会運営の基本的な事項や活動のための参考資料を掲載した町内会運営の手引書「町内会活動ハンドブック」を2年に1度作成しています。

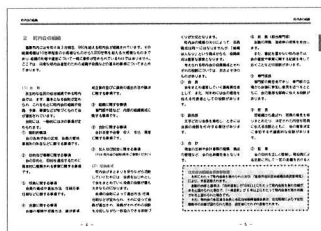
今年度はその作成年度にあたり、令和3年度に発行したハンドブックの内容を見直し、後日、各町内会へ配布いたします。

多岐にわたる町内会活動を円滑に進めるためのマニュアルとして、ご活用ください。

なお、各町内会には、4月から5月に各支所経由で配布いたします。



町内会活動ハンドブック



ハンドブックの主な内容

■町内会活動の進め方

- 1 町内会長の役割
- 2 町内会の組織
- 3 町内会の運営
- 4 町内会の活動
- 5 安全と安心の町内会活動
- 6 町内会が活用できる制度
- 7 町内会と連合組織の活動

■町内会と目的別の地域団体

- 1 社会福祉協議会地区協議会
- 2 地区青少年健全育成推進会
- 3 地区スポーツ・体育協会
- 4 福島市交通対策協議会支部
- 5 衛生団体
- 6 緑化木害虫防除協議会
- 7 地域包括支援センター
- 8 そのほかの目的別地域団体

■共創のまちづくりを目指して

- 1 共創のまちづくり
- 2 自治振興協議会の活動
- 3 市の広報と広聴活動
- 4 市民憲章と実践活動

■資料

- 1 町内会の会則(例)
- 2 総会資料(例)
- 3 個人情報取扱方法(例)
- 4 認可地縁団体登録の手続き
- 5 町内会活動関連の各種窓口

ハンドブックの配布部数には限りがあることから、福島市のホームページにも掲載しておりますので、気になった方はぜひ1度ご覧ください。



【掲載ページ】

- 福島市ホームページ
- 「くらし・手続き」
- 「町内会・市民活動」
- 「町内会に関すること」
- 「町内会とは」

※こちらのQRコードから掲載ページへアクセスできます。